

電池材料解析ワークショップ

日時： 平成26年9月5日 13:00~17:10
場所： (独)物質・材料研究機構(NIMS) 並木地区
NanoGREEN棟 オーディトリウム
[参加費は無料]

文部科学省次世代蓄電池研究加速プロジェクト「先端的低炭素化技術開発 特別重点領域次世代蓄電池(ALCA-SPRING)」における蓄電池基盤プラットフォームがNIMSを中心機関として設立されたのを機に、GREENは同プラットフォームと連携のもと「次世代蓄電池材料解析研究会」を開設し、下記の要領にて「電池材料解析ワークショップ」を開催いたします。本ワークショップでは、材料開発者と分析技術者が議論することで、電池材料の分析技術・解析技術の高度化を目指します。

*** プログラム ***

- 13:00-13:05 オープニング挨拶 魚崎 浩平 PO(NIMS)
- 13:05-14:20 【電池材料開発からの要望】 司会:加連 明也(蓄電池基盤PF代表)
・硫化物系全固体電池の分析課題 林 晃敏(大阪府立大学)
・リチウム硫黄電池の分析課題 獨古 薫(横浜国立大学)
・Mg系新電池の分析課題 棟方 裕一(首都大学東京)
・金属-空気電池の分析課題 久保 佳実(NIMS)
・酸化物系全固体電池の分析課題 高田 和典(NIMS)
- 14:20-14:45 【電池技術の最新トピックス】 射場 英紀(トヨタ自動車)
- 15:00-16:00 【分析技術トピックス】
・GREEN計測技術の蓄電池基盤PFへの展開と応用例 加連 明也(蓄電池基盤PF)
・Naイオン電池用LTO負極の構造解析 藤田 学(東レリサーチセンター)
・高性能蓄電池開発を目指したin situ分析法 福満 仁志(住化分析センター)
- 16:00-17:10 【分析技術に関するポスター発表】

— 終了後に懇親会(有料)を開催 —

主催： ナノ材料科学環境拠点(GREEN)
先端的低炭素化技術開発 特別重点領域次世代蓄電池(ALCA-SPRING)
協賛： (社)日本表面科学会 電極表面科学研究部会

